

舞台芸術

落語

●11月21日(日)

県美亭ワンコイン寄席Ⅳ
～季節外れの怪談話も～

<上演演目> 桂福丸「桃太郎」、桂阿か枝「皿屋敷」

<出演者からのひと言> すっかり定着した県美亭ワンコイン寄席。今回は遅ればせながら「ゲゲゲの女房」にあやかっ、怪談話も聞いていただきます。どうぞお楽しみに。◎桂福丸(神戸市出身、大阪府高石市在住。平成19年、桂福団治に入門)◎桂阿か枝(明石市出身、在住。平成8年、桂文枝に入門。同21年、「なにわ芸術祭新人賞」を受賞)

アトリエにて 14:00～ 500円(当日1:00から発売)



能のワークショップ

●11月28日(日)

感じてみよう能の世界
～初心者のための能講座～

<講座内容> 能楽とは(能についての簡単な説明)／能の所作(実際の能の動きを解説)／面装束の紹介(面や衣装の解説)／謡のお稽古(声を出しての謡の練習)

<出演者からのひと言> 敷居が高いと思われがちなお能の世界ですが、やさしい解説付きで、見て聞いて声を出して体験してもらいます。◎吉井順一(能楽シテ方観世流職分。25世観世宗家親世左近に師事)◎吉井基晴(能楽シテ方観世流準職分。25世観世宗家親世左近、26世観世清和に師事。東京芸大邦楽科卒)

アトリエにて 14:00～ 無料



吉井基晴

シネマサロン

<KEN-Vi名画サロン>

「ヴィクトリア女王～世紀の愛」

●10月8日(金)・9日(土)

18歳で即位し、イギリスを「太陽の沈まぬ国」と呼ばれるまでに押し上げたヴィクトリア女王。黄金期を夫婦で支え続けた女王とアルバート公は、19世紀から今日に至るまで理想のカップルと呼ばれた。しかし、その実は母親との確執、王家の権力争い、政治家との駆け引きなど数々の運命に翻弄される…。(英・米合作映画102分)

<監督> ジェーン・マルク・ヴァレ

<出演> エミリー・ブラント、ルパート・フレンドほか
ミュージアムホールにて
両日とも1回10:30～/2回目13:00～/3回目15:15～の3回上映
1人1,000円



<県美シネマクラシック>

「オズの魔法使」

●11月26日(金)

大竜巻に巻き上げられ、魔法の国へ迷い込んだドロシー。故郷カンザスへ帰るにはエメラルド・シティに住むオズの魔法使いに会わねばならない…。夢と楽しさにあふれたミュージカル・ファンタジーの傑作。(アメリカ映画102分)

<監督> ヴィクター・フレミング

<出演> ジュディ・ガーランド、パート・ラーほか
ミュージアムホールにて
1回目10:30～/2回目13:00～/3回目15:30～の3回上映
1人800円



Exhibitions

展覧会

次回特別展

森村泰昌

なにものかへのレクイエム—戦場の頂上の芸術
1月18日(火)～4月10日(日)

美術史上の名画や映画女優に自らが扮するセルフポートレイトの写真作品で知られる美術家、森村泰昌(1951-)。20世紀の歴史と男たちをテーマとする話題の新作シリーズ「なにものかへのレクイエム」を完全版で通覧する個展を開催します。森村の地元、関西では12年振りとなる美術館規模の個展で、ほぼ全ての作品が関西初公開となります。なお会期中のコレクション展(3月13日まで)でも、森村の小企画展を開催します。詳しくは右記をご覧ください。



「なにものかへのレクイエム(遠い夢/チェ)」2007年

その他のイベント

黄河—中村貞夫展

●9月23日(水・祝)～10月6日(水)

ギャラリーにて
10:00～18:00(入場は17:30まで)
入場料:無料 主催:毎日新聞社、中村貞夫展実行委員会

神戸日独協会設立70周年・ドイツ再統一20周年記念「神戸日独協会会員によるコンサート」

●10月3日(日)

アトリエにて
開場:14:30 開演:15:00～
入場料:1,500円 主催:神戸日独協会

第5回 関西仏教美術展

●10月9日(土)～11日(月・祝)

ギャラリーにて
10:00～18:00(入場は17:30まで)
ただし、10月11日は10:00～18:00まで
入場料:無料 主催:関西仏教美術会

兵庫EU協会シンポジウム

「兵庫から日欧関係の未来を考える」

●10月20日(水)

ミュージアムホールにて
14:00～16:30
入場料:無料 主催:兵庫EU協会、神戸日独協会

架空通信 百花繚乱展2010

●10月22日(金)～31日(日)

ギャラリーにて
10:00～18:00(入場は17:30まで)
ただし、10月31日は10:00～15:00まで

百花繚乱展シンポジウム

●10月30日(土)

ミュージアムホールにて
15:00～16:30
入場料:いずれも無料 主催:架空通信懇談会

第9回障がい者公募作品展

ハートでアートこうべ2010

●11月4日(木)～7日(日)

ギャラリーにて
10:00～18:00(入場は17:30まで)
ただし、11月7日は10:00～15:30まで
入場料:無料 主催:ハートでアートこうべ実行委員会

第34回兵庫県高等学校総合文化祭 美術・工芸部門展及び第59回兵庫県高等学校美術展

●11月12日(金)～14日(日)

ギャラリーにて
10:00～18:00(入場は17:30まで)
ただし、11月14日は10:00～15:00まで
入場料:無料 主催:兵庫県高等学校文化連盟

第3回 21世紀関西女性絵画展

●11月17日(水)～21日(日)

ギャラリーにて
10:00～18:00(入場は17:30まで)
ただし、11月14日は10:00～15:00まで
入場料:無料 主催:21世紀関西女性美術家連盟

コレクション展

2010年度コレクション展Ⅱ

特集1「新収蔵品から見た現代」

特集2「ブラジル日系人画家の系譜」

小企画「美術の中のかたち—金氏徹平展」

7月11日(土)～11月7日(日)

開催中のコレクション展Ⅱでは、この一年間に当館に新たに収蔵された現代美術を中心に紹介しています。とくに2008年のブラジル移民100年を記念して寄贈を受けたブラジル日系人画家の絵画が見どころです。東芋の映像作品をはじめ、村上華岳の観音像など多彩な収蔵作品をお楽しみください。



小企画「美術の中のかたち—金氏徹平展」会場風景



大岩オスカール(www.com) 2003年

関連イベント

講演会「ブラジル美術の中の日系人画家」

講師:金澤毅(美術評論家、成安造形大学名誉教授)
10月31日(日)14:00～15:30
レクチャールーム 聴講無料

当館学芸員によるレクチャー

「美術館にとっての新収蔵品とは?」

10月3日(日)15:00～16:00
講師:河嶋晃一(当館企画・学芸部門マネージャー)
レクチャールーム 聴講無料

ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー

会期中の金・土・日曜日 いずれも13:00から(約45分)
エントランスホールに集合 要観覧券

子どものためのワークショップ 講師:金氏徹平

10月24日(日)13:30～15:30 展示室+アトリエ
小3～中3生とその保護者(定員30名)(要申込・有料)

2010年度コレクション展Ⅲ

小企画「「その他」のチカラ。—森村泰昌の



「カミーユ・クーラン(セピア)」1985年

小宇宙—
11月20日(土)～
2011年3月13日(日)
当館所蔵品を中心に、コレクター大村邦男氏の蒐集品約80点による森村泰昌展を開催します。個人コレクションならではの、小さいがゆえの魅力を活かした作品群により、ひと味違った森村ワールドを紹介します。特別展「なにものかへのレクイエム」と、是非あわせてお楽しみください。なお、近代絵画の名作等をピックアップした「コレクション名品選」を併せて開催します。

関連イベント

スペシャル・トーク+関連作品の上映会

森村泰昌(美術家)×小吹隆文(美術ライター)

12月12日(日)14:00～15:30

友の会

アートとともっと友だち!

平成22年度

兵庫県立美術館「芸術の館友の会」

会員募集中!

会員期間 平成22年4月1日(木)～23年3月31日(木)

「芸術の館友の会」は、美術を愛し、美術館の活動をサポートすることを目的としています。ご入会いただくと、会員証で特別展をご覧いただけます(会員種別により鑑賞回数異なります)。コレクション展を何度でもご覧いただける他、嬉しい会員特典があります。12月は保存修復室ツアーを予定しています。美術ファンに向けた楽しい行事や特典をご用意しています。この機会に是非ご入会ください。

※美術情報センター内、カウンターにて入会受付中!詳細は、ホームページもしくは友の会事務局までお問い合わせください。

お問い合わせ先:(078)

262-0916 Eメール:

tomonokai@artm.pref.

hyogo.jp

カウンターでの受付時間:

10:00～18:00



2009年 保存修復室ツアー風景